

御槇小学校だより

校訓 **みがく まなぶ きたえる**
 教育目標 **心豊かで たくましく生きる児童の育成**



3月号

令和7年3月19日

3月24日(月)は卒業式。2名の6年生が御槇小学校を巣立っていきます。私が新任校長として赴任したての4月当初、登校班の集合場所で、大芽さんが笑顔で話し掛けてくれたことが忘れられません。新しい校長に対して身構えても不思議ではないのに、笑顔で話し掛けてくれました。笑顔で迎えてくれて、どんなに緊張がほぐれたことか。そんな素敵な6年生が卒業していきます。毎朝、集合場所で、子供たちに笑顔で挨拶しているのは、私が受けた温かいやさしさに恩返ししているのかもしれない。

笑顔は人を「和」ませ、気持ちを「和」らげ、いつしかそこには「和」ができる。旅立つ卒業生が、和をもって貴しとなし、和をもって世を平らかにし、人や社会に益を為す人材に育つことを願ってやみません。

令和6年度も子供たちを温かく見守っていただいた地域の皆様、そして、保護者の皆様に改めて感謝申し上げます。今後とも保護者・地域の皆様の御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

最後に相田みつをさんの詩を贈ります。

あなたにめぐり逢えて ほんとうによかった
 生きていてよかった 生かされてきてよかった あなたにめぐり逢えたから
 つまづいてもいい ころんでもいい
 これから先 どんなことがあってもいい あなたにめぐり逢えたから
 ひとりでもいい ころから そういつて くれる人が あれば



4月の行事予定

日	曜日	行事等	日	曜日	行事等
7	月	入学式準備(新3~6年生) 8:30~	18	金	安全点検
8	火	新任式・始業式・入学式 児童生徒をまもり育てる日	22	火	全国学力・学習状況調査(質問紙)
9	水	給食開始 分団会	23	水	クラブ活動 校内研修会
10	木	身体計測 	24	木	参観日 PTA総会 家庭訪問
16	水	委員会活動	25	金	避難訓練(地震) 
17	木	全国学力・学習状況調査	29	火	昭和の日

2/10

こころの劇場

西予市宇和文化会館で、こころの劇場「ガンバの大冒険」を6年生が鑑賞しました。生きていくうえで大切なことを劇団四季の方々による演劇からたくさん教えていただきました。観賞した6年生は、プロの劇を見ることが初めてで、その迫力に圧倒されていました。



2/17

「プレジョブチャレ『夢わく Work フェスタ』(5・6年)

県内一斉オンライン授業に参加しました。中村知事からのメッセージ・県内の職場紹介動画・ジョブチャレを経験した中学生の発表・「働くこと」についてのWebアンケートなどがありました。「地域の大人から子どもたちに贈る『未来へのギフト』」をテーマに、仕事や働くことについて考えました。



2/20

不審者対応の避難訓練 いかのおすしが分かりました!

スクールサポーター二宮さん他2名の方をお迎えし、不審者対応の避難訓練を実施しました。不審者が来たときの合図の確認、教室への侵入を防ぐバリケード作りや身を隠す訓練を行いました。教職員も不審者の学校侵入を防ぐ訓練を行いました。また、登下校中や休みの日の不審者対応「いかのおすし」も教えていただきました。①か ない ②ら ない ③お きな声でさけぶ ④ぐ にげる ⑤ら せる を忘れない ように!



2/21

ほっこりみまきっさ交流 お年寄りの方とお話ができました！

3～6年生が、公民館で行われている「ほっこりみまきっさ」のお手伝いに行きました。輪投げや喫茶のお手伝いをし、お年寄りの方との交流を深めました。子供たちが笑顔で受け答えしている姿が微笑ましかったです。子供たちの出し物や肩たたきも喜んでいただきました。今後も交流を続けていければと思います。



3/7

お別れ遠足！楽しい思い出がまた一つできました！

お別れ遠足で、足摺海洋館「SATOUMI」に行き、たくさんの海の生き物を見て、大喜びでした。また、グラスボートに乗船し、サンゴ礁に群がり乱舞する色とりどりの魚たちも見ました。見残し海岸にも上陸し、ちょっとした探検気分も味わいました。お弁当の時間には、友達や先生と隣り合って座り、お菓子交換で盛り上がりました。みまき地域づくり協議会やPTA等、多くの方の御協力・御支援のおかげで、このように充実した教育活動を行うことができています。心から感謝を申し上げます。



3/11

6年生を送る会 たくさんの「やさしさ」をありがとう！

6年生へ「ありがとう」の気持ちを込めて、「6年生を送る会」を行いました。1～5年生が一生懸命準備をしたクイズやゲーム、心のこもったプレゼント、そして、大芽さんからのメッセージなど、とても温かい素敵な会になりました。公民館の松浦館長、小林主事さんが参加してくださり、いす取りゲームなどで楽しめました。また、素敵なプレゼントもいただきました。ありがとうございました。



日野のつぶやき！

江戸時代の農村の指導者 二宮尊徳（二宮金次郎）の残した言葉に「積小為大」という言葉があります。小さい事柄を積み重ねて大きなことをやり遂げる！という意味です。1日50ページの本を読むと、10日で500ページ。それが一年となると365日、18250ページの本を読むことになります。これは、一つの例えですが、学校生活の一日一日は、まさに「こつこつ」です。学校生活の一日は、いろいろなことがあります。楽しいことも、辛いことも、力を振り絞って頑張らなくてはならないことも時にはあります。でも、一日一日、「こつこつ」です。6年生は6年間「こつこつ」を積み上げてきました。だからこそ、心から卒業生に拍手を送りたいと思います。いつの日かこの「こつこつ」は大きな実を結びます。これからも「こつこつ」を大切にできる御植っ子であり続けてほしいと思います。

大事をなさんと欲せば、小さい事を怠らず勤しむべし。小積もりて大となればなり。